

平成29年度受講生募集

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター プロデュース

東三河防災カレッジ

HIGASHI MIKAWA BOSAI COLLEGE

日本は世界に稀に見る地震国です。

とくに2011年の東日本大震災のあと、日本各地で地震・火山活動が活発化しています。

2016年4月14日と16日には、熊本で連続して大きな地震が発生しました。

東三河地域は、近い将来に発生する南海トラフ巨大地震によって、甚大な被害が予想されています。

そのため、企業・自治体等において、災害時に活躍できる防災の担い手の育成は、緊急の課題です。

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンターでは、この講座を通じて、

災害から「**経営（事業）**」、「**建物（施設）**」、「**生命（生活）**」を守る人材の育成を目指します。

安全安心地域共創リサーチセンター長 齊藤大樹

開催概要

- 催事名** 平成29年度「東三河防災カレッジ」
- 開催期間** 平成29年10月～平成30年2月
- 会場** 豊橋駅前の貸し施設他、東三河地域内の各所
- 対象** 企業、自治体関係
その他、防災に関心のある方
- 講座&募集人数**
- ①防災基礎講座（50名程度）
 - ②経営（事業）を守る人材の育成講座（30名程度）
 - ③建物（施設）を守る人材の育成講座（30名程度）
 - ④生命（生活）を守る人材の育成講座（30名程度）
- 受講料** 副教材等の費用として下記受講料が必要となります。
- ① 1,000円 | ②、③ 各 5,000円 | ④ 3,000円
- （受講料は申込後、各講座の開催日当日に会場受付にて現金でお支払い下さい）

講座案内

防災基礎講座

自然災害に対する近年の研究動向、技術開発、制度設計の状況を解説します。また、東三河各市の防災への取り組み状況を共有します。

経営（事業）をまもる人材の育成講座

地震による企業活動の被害を最小限に抑え、早期に事業を復旧・継続するための知識・技術の習得を目指します。

建物（施設）をまもる人材の育成講座

建物の耐震性を高めることが被害の軽減には不可欠です。建物の耐震性の評価方法、補強方法、地盤の液状化対策など、建物を守るための知識・技術の習得を目指します。

生命（生活）をまもる人材の育成講座

発災時の避難、その後の避難所開設・運営方法他、自分とその身の回りの家族や従業員の命を守るための知識・技術の習得を目指します。

申込概要

- 募集期限** 平成29年9月29日（金）17時00分
- 募集人数** 50名程度
- 受講料** 1,000円～（副教材費等）
- 申込方法**

本ちらし裏面の申込書をご利用いただくか、右のQRコードからWEB上の「応募フォーム」にアクセスし、お申込みください。



主催・運営 豊橋技術科学大学 企画 東三河防災・減災連絡会

問合せ 豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター 担当：穂苅

Tel. 0532 - 81 - 5157 E-mail. info@carm.tut.ac.jp

プログラム

開催日決定!

11月10日(金) 16:00~18:00
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B

① 防災基礎講座

募集人数 50名程度 受講料 1,000円

第1講	ガイダンス・地震防災概論 斉藤大樹 (豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC センター長)	この講座について 地震発生のメカニズムと備え方	10月3日(火) 16:00~18:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第2講	日本の防災への取り組み 名執 深 (豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC 副センター長)	日本の防災への取り組み 日本の防災、世界の防災	11月10日(金) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大) (ご迷惑をおかけします)
第3講	東三河の災害リスクと企業防災 蒲郡・豊川・豊橋・田原の企業防災自治会	各企業団地の概況、各企業団地のリスク想定 これまでに具体化した防災対策と今後の課題	10月17日(火) 16:00~17:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)

② 経営(事業)をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 5,000円

第1講	企業とレジリエンス 増田幸宏 (芝浦工業大学システム理工学部 准教授)	災害を克服するためのレジリエンスの考え方 企業のレジリエンスを高めるためのポイント	10月24日(火) 16:30~18:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第2講	BCPの基本マインド 細川栄一 (東京海上日動火災保険(株)RSP担当エージェント/エキスパート(株)リスクマネージャー)	なぜBCP策定が必要なのか?	10月31日(火) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B
第3講	BCP作成実務とシミュレーション 細川栄一 (東京海上日動火災保険(株)RSP担当エージェント/エキスパート(株)リスクマネージャー)	机上訓練から入る作成実務	11月9日(木) 16:00~18:00 豊橋市民センター(カリオンビル) 中会議室
第4講	企業の事業継続マネジメント 小野高宏 (三菱商事インシュアランス リスクコンサルティング室長)	BCPの策定と維持管理に向けて ISO22301改定の動向など	11月16日(木) 16:00~18:00 豊橋市民センター(カリオンビル) 中会議室
第5講	BCPと地域連携: 明海工業団地の見学 古海盛昭 ((株)デンソー豊橋製作所 所長)	災害に強い組織のつくりかた、なぜ地域連携か、 事前対策の最前線(転倒防止/避難場所/備蓄等)	11月24日(金) 13:00~17:00 (株)デンソー豊橋製作所

タイトル決定!

③ 建物(施設)をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 5,000円

第1講	建物の地震対策は必要か ~地震リスクの考え方~ 中澤祥二 (豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授)	地震リスクの考え方(地震リスク評価、地震ロス 関数、地震ハザード曲線)	12月1日(金) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第2講	建物はどうやって耐震化するのか 松井智哉 (豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授)	建物の耐震性とは、どうやって診断するか、 どんな補強方法があるか、いくらかかるのか	12月8日(金) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第3講	建物の設備を守るにはどうしたらよいか 斉藤大樹 (豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC センター長)	設備被害と営業への影響 いろいろある設備の転倒防止対策	12月15日(金) 18:30~20:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第4講	地域地盤特性と関連する地盤災害 松田達也 (豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 講師)	地盤の成り立ち、地盤特性、 それらに関連する地盤災害	12月22日(金) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第5講	(臨海施設対策において留意すべきこと) 濱田政則 (アジア防災センター・センター長/早稲田大学名誉教授)		1月10日(水) 16:00~18:00 蒲郡市民会館

④ 生命(生活)をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 3,000円

第1講*	歩いて学ぶ: 防災マップのつくりかた 豊橋市防災危機管理課	豊橋市発行「防災コミュニティマップ作成の手引き」 を用いて、職場・生活圏の安全性を見直す	12月2日(土) 13:00~17:00 豊橋市民センター(カリオンビル) 中会議室
第2講	(生活のなかの防災、地震ITSUMO) 永田宏和 (NPO法人プラス・アーツ理事長/防災プロデューサー)	身のまわりのものでできる応急手当 食べながら備えるローリング・ストック法など	1月11日(木) 16:00~19:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B
第3講*	避難所のつくりかた: 避難所の運営体験(HUG) 豊橋市防災危機管理課	静岡県開発のキッドを用い、避難者の受け入れや配置、 避難所で起こる様々な出来事を模擬体験	1月20日(土) 9:30~12:30 あいトピア多目的ホール
第4講	災害時における避難の課題と対策 杉木 直 (豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授)	人はなぜ避難できないのか 円滑な避難を実現するための対策	1月25日(木) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)
第5講	自主避難の課題: 近年の災害の状況をふまえて 本塚智貴 (人と防災未来センター 主任研究員)	避難所利用 エリア型支援	2月1日(木) 16:00~18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)

④生命(生活)をまもる人材の育成講座の第1講と第3講は、豊橋市との共催講座(無料)です。

申込書

本申込書をお使いになる方は、下記 FAX または E-mail にてお申込みください。

FAX 0532-81-5195 E-mail kouza@carm.tut.ac.jp

受講したい講座に (チェック)をつけて下さい。

- ① 防災基礎講座
- ② 経営(事業)をまもる人材の育成講座
- ③ 建物(施設)をまもる人材の育成講座
- ④ 生命(生活)をまもる人材の育成講座

ふりがな
氏名

会社名・所属・役職

E-mail

電話番号

(日中連絡がしやすい番号)

年齢

才

所在地

市・町
村

FAX

()

安全安心地域共創リサーチセンターが運営する Web サイト「つながる防災」からの防災情報を口受け取らない(←必要のない方はチェック)

ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

受講料は、講座開催日当日に会場受付にて現金でお支払い下さい。